

第15回 東三河ビジネスプランコンテスト

テーマ

元気もりもり もりウイナープロジェクト

< 一般事業部門 >

申
込
者

会社名・団体名

もりウイナー

氏名（フリガナ）

モリ コウタロウ
森 浩太郎

事業プランの内容

愛知県豊橋市にて食の安全・品質・食育にこだわった手作りハム・ソーセージの製造・販売事業を展開。全国有数の養豚産地である三河の豚を一頭丸ごと仕入れることにより仕入原価の抑制だけでなく、競合他店では取扱わない部位を活かした加工品製造・販売、体験教室やイベントを通じて子供たちの心身の健康を促す食育活動を行う。

ビジネスプランのセールスポイント

（商品・サービスの特色、競合商品との比較など）

地元で育った豚肉で手作りの食肉加工品を作ることで、新鮮な食材で保存料不使用の安全な食品を提供できる。
自宅でも本格的な食肉加工品を楽しめるため、普段の食卓が華やかなものとなり、より気軽に自宅でワインやビールとともに有意義な時間を提供することができる。
また、手作りソーセージ教室を通じて食物や命の大切さなどに対する食育を推進できる。

申込者のアピールポイント

（技能・経験・ネットワーク）

関東地方での肉屋である(有)伊勢銀にて5年間修業し、肉の専門知識を習得。知識を活かしたドイツ流のハム・ソーセージ作りを展開し、お酒とマリナーージュ（食べ合わせ）の提案を行うことができる。
また、地元養豚生産者と関連業者が集まる「三河コ豚極め隊」ともイベントを通じて積極的に交流を図り、ネットワークを構築している。

事業プランが想定している市場・ユーザー

近年、作り手の顔が見え、子供にも安心して食べさせられる食の安全が求められている。また、自宅でワインなどをゆっくり楽しむ人が増えており、お酒のおつまみへの需要が高まっている。
販売先は主に豊橋市近隣の一般消費者であり、平日は主婦などの女性客、休日は週末の優雅な食卓を求める家族連れを対象とする。

競合商品（ライバル）

大手地元スーパーやコンビニエンスストアで販売されている日常消費用ハム・ウイナー類。

資金計画（一般事業部門応募の方は必須）

◇資金の使途

	金額（千円）	用途
設備資金	7,454	食肉加工設備・店舗改装費等
運転資金	4,916	食材仕入原価、販管費・一般管理費
その他	0	
合計	12,370	

◇調達計画

	金額（千円）	調達先
自己資金	3,745	
借入金	3,000	豊橋信用金庫
その他	5,625	売上高
合計	12,370	

支援して欲しい内容

1 資金調達

2 販路拡大

3 業務提携

4 技術支援

5 その他

店舗を構える向山フォレストにて地産地消の食材を使用し、食の安全にこだわって作ったハム・ソーセージを多くの地元の方々に知ってもらいたいと考えているため、販路拡大について支援していただきたい。